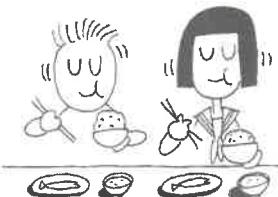


センターニ通信

「未来を元気に」



伊丹市立南中学校

校長 関 幸子

本年度1学期始業式の朝。いよいよ新年度がスタートしたこの日、登校してくる生徒たちの元気な姿と「おはようございます」の声に、明るく爽やかな気持ちになると同時に、なぜかこれまでの年度始めとは違う気持ちを抱きました。なかなかぴったりな言葉が浮かびませんが、あえて言うならば一種の安堵感と言えるでしょうか。ここに「学校」というものがあり、生徒たちを迎えることができる、そこに安堵感を覚えたのは長期にわたる新型コロナウイルス感染症の影響はもちろんのこと、昨今の国際情勢によるのかもしれない、そう感じ、改めて「学校がある」ということの有り難さと平和の尊さを身にしみて感じるこの日の朝となりました。

思えば、2年に及ぶ新型コロナウイルス感染症の影響の中で、学校においては生徒たちにとって大切な教育活動が行えるよう知恵をしづり、工夫をし、可能なものは形を変えながらも何とか実施をしてきました。とは言っても、学校行事などの中止や延期が繰り返されたのも、また事実です。これらの行事では、生徒たちが主体的に動く場面が多く、そのような中で、生徒たちは人と関わり合う力を身につけ、また、仲間と共にがんばることが感動と喜びにつながり、学校全体に活力が生まれます。この機会が減り、無力感ややるせなさを感じることもあるのも否定できません。

ただ、改めて、大切なことに気がつかされたこともまた事実です。例えば、当たり前と思っていたことの尊さや大切さを学び、限られた条件の下で工夫し、努力することの大切さを学びました。生徒たちにとっては、この経験がきっと生きてくることがあるはずです。

これからの中を、誰もが幸せで楽しい世の中につくりあげていくことは、日本だけではなく、世界中の人々の願いです。このことを実現していくためにも「学校」で、様々な学びと活動を進めていくことが大切です。そして、生徒たちには社会の発展や平和のために貢献できる人となるための力を、ここ「学校」でしっかりと身につけていってほしいと切に願います。

でも…、きっと大丈夫！誰かを幸せにしてくれる生徒が学校にはたくさんいます。雨の中、校門の門扉を開けていた私に、そっと自分の傘をかざしてくれた生徒。廊下にたくさん落ちていた木の葉を一生懸命に拾ってくれていた生徒。（本校は木が多く、風でたくさんの葉が校舎内に入っています。）黙食の中、山盛りのご飯をそれはそれは美味しいほおばる生徒。（見てるだけで、こちらが幸せな気持ちになります。）

未来を切り拓くため、自ら学び、考え、判断し、行動する力はもちろん大切です。と同時に、人を思いやる心、「ご飯を美味しく食べる」元気も、どちらもとっても大切です。本校の本年度の学校教育目標は「未来を元気に」です。できることに目を向け、得意なことを活かし、まずは明日という未来に向かって、元気に進んでいってほしいと思います。この平和をかみしめ、「学校がある」当たり前に感謝し、仲間とともに、一緒に学び、悲しみ、そして「元気に」、感動を味わえる毎日を送っていってほしいと心から思います。生徒のみなさん、自分を、そして未来を信じて、てんこ盛りのご飯で、毎日元気に過ごしてください。世界中の平和を祈りながら！

伊丹市少年補導委員

感謝状贈呈式・委嘱状交付式 伊丹市少年補導委員連合会 総会

4月27日(水)に、令和4年度伊丹市少年補導委員感謝状贈呈式・委嘱状交付式が行われました。

今年は少年補導委員改選の年度(任期2年)にあたり、生涯学習部長より退任されました30名に感謝状の贈呈、そして、市内130名の少年補導委員の皆様に委嘱状が交付されました。

退任されました皆様には長きにわたり青少年の健全育成にご尽力いただきましてありがとうございました。また、新しく就いてくださいました皆様にはどうぞよろしくお願ひいたします。

式に統いて、伊丹市少年補導委員連合会の総会が開催され、令和4年度の事業計画ならびに予算が決定されました。

今年度も「みんなでかけよう愛の一聲」を合言葉に、『子どもの安全・安心を願い、子どもたちの笑顔のために地域一人ひとりの子どもを気にかけ、声をかけ見守る』活動を積極的に行ってまいります。市民の皆様には、少年補導委員の活動に今後ともご理解とお力添えをいただきますようお願いいたします。



「ながら見守り」で 子供たちを見守りましょう！

子供に対する声かけ事案や不審者情報は、子供たちの下校時間である午後3時から午後7時頃までに多発する傾向があります。

いつも行っているウォーキングや散歩を下校時間帯に合わせることで、子供たちを見守り、犯罪被害から防ぐことができます。

「ながら見守り」で子供たちの安全を守りましょう！

「ながら見守り」ってなに？

- ・「ウォーキング」をしながら
- ・「ジョギング」をしながら
- ・「犬の散歩」をしながら
- ・「花の水やり」をしながら



など、日常活動を行う際、

防犯の視点を持って見守りを行う活動です。

道具や装備の用意は必要ありません。

誰でもすぐに始めることができます！

散歩や花の手入れ、買い物などは、子供たちの登下校時間帯に合わせて行いましょう。

できることがありましたら、

その気持ちが他の人の防犯力につながります。

(兵庫県警察本部生活安全企画課)

暫定値 (4/27現在)	幼児 少学生	中学生	高校生 その他	大人
あいさつ	1609	111	50	287
声かけ	302	34	25	72
遊びに関する事	18	17	0	0
交通に関する事	33	3	2	9
虐待に関する事	9	0	0	0
相談活動(4/27現在)				
電話相談	3件	(4月) 有害図書回収状況		
来所相談	2件	有害図書	52冊	
メール相談	2件	有害AV等	203個	

白ボスト設置場所

(市内15箇所)

- ・車塚公園・中野西公園
- ・森野所前・いたみホール
- ・南センター・北センター
- ・阪急朝霧駅・阪急伊丹駅
- ・阪急新伊丹駅・JR伊丹駅1F
- ・JR北伊丹駅南口・山田バス停
- ・兼松バス停・バラ公園バス停
- ・西森津バス停

子どもと保護者のためのやみ相談窓口

<電話相談>

072-770-8742

月曜日～金曜日(年末年始・祝日を除く) 10:00～17:30

<新規相談>(要予約)

072-780-3540

月曜日～金曜日(年末年始・祝日を除く) 10:00～17:00

<メール相談>

aigc@itami.ed.jp

または、当センターHPのメールフォームをご利用ください

4月の事案 (少年愛護センターへの通報・ひょうご防犯ネット情報)

日 時 刻	場 所 (事 案)	概 要	一 行為者確保・警告等があつたものには☆印一
4 15:00	春日丘3(不審者)	男子小学生に対して、男が「ちょっと君、それたまごっちじゃないの。交換しよう」と声をかけ、男子小学生の持っていたたまごっちの機械とカードを交換し持ち去った。	
4 18:40	昆陽東3(チカン)	商業施設内で買い物中の女子小学生に対して、男が後方から体を触り、逃走した。	
12 8:05	緑ヶ丘2(不審者)	徒步通学中の女子小学生に対して、男がバイクで後方から近づき、スマートフォンを向けて撮影する素振りをして走り去った。	
20 15:00	南町4(不審者)	自転車で通行中の男子小学生に対して、自転車に乗った男が笑いながら近づいた。	

<5月の主な行事>

- | | |
|-------------------------|----------------------------|
| 6(金) 県青少年補導センター連絡協議会 | 19(木) 伊丹市少年補導委員 就任研修会 |
| 6(金) 県青少年補導委員連合会 総会・所長会 | 20(金) 県青少年補導委員連合会 運営委員会 |
| 9(月) 伊丹市少年補導委員連合会 役員会 | 20(金) 近畿青少年補導センター連絡協議会 役員会 |
| 伊丹市少年補導委員連合会 定例理事会 | 23(月) 有害図書回収 |
| 10(火) 広報啓発活動 一斉補導 | 30(月) 伊丹市少年育成協会 定期総会・全体研修会 |

*「センター通信」へのご意見ご感想を、伊丹市立少年愛護センター(072-780-3540)までお寄せください。